

10月の祭典行事について



熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1
T e l 0 5 2 (6 7 1) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 (6 8 1) 0 5 3 8

公式HP

お氷上さんの例祭

氷上姉子神社例祭

10月6日(日)

午後2:30

氷上姉子神社(境外摂社)

祭典・神事

摂社氷上姉子神社は、仲哀天皇4年の御創建と伝えられ、日本武尊の御妃である宮簀媛命(みやすひめのみこと)をお祀りしています。

当日は大高の里に古くから伝わる猩々(しょうじょう)をはじめ、傘鉾や松車という珍しい山車が20台近く揃い、境内は多数の参拝者で賑います。

○例祭に先立って 尾州久田流 家元のご奉仕にて、午前10時より献茶式が執り行われます。お問い合わせは氷上姉子神社(052-621-5935)まで。



秋の稔を感謝して

新嘗(にいなめ)祭 並 神嘗(かんなめ)奉祝祭

10月17日(木)

午前10:00

本宮・別宮・摂末社

祭典・神事

このお祭りは新穀を神々に捧げ収穫を感謝し、併せて伊勢の神宮で斎行される神嘗祭を奉祝するもので、本宮・別宮をはじめ摂末社43社で行われます。

当日は熱田神宮の附属団体豊年講の講員より、約2tもの新穀が庭積神饌として供えられ、講員代表が祭典に参列します。



珍しい韓神舞と烏喰の儀

御田神社新嘗祭

10月17日(木)

午後2:00

御田神社

祭典・神事

このお祭りでは、榊の枝を両手に持った神職が独特の所作をする「韓神舞(からかみのまい)」が奉じられます。

また、祭典の前には、「ホーホー」と唱えながらお供物を土用殿の屋根に投げ、鳥にお供物を食べさせる所作をする「烏喰(おとぐい)の儀」が行われます。古くは鳥が飛んできてお供物を食べなければ、祭典が始まらなかったと伝えられています。

○御田神社は、五穀豊穡の神である大年神(おとしのかみ)をお祀りしています。





高売繁盛を祈って

熱田恵比須講社大祭

10月20日(日)

午前10:00

上知我麻神社

祭典・神事

摂社上知我麻神社・末社大国主社・事代主社を崇敬する
人々で構成された、熱田恵比須講社の大祭を上知我麻神社
で執り行います。

当日は講員が多数参列し、祭典終了後には福引等の行事が
賑々しく行われます。



○入講料(年間) 特別名誉講員3,000円・名誉講員2,000円・特別講員1,000円
をお納め頂いております。
入講ご希望の方は、是非とも下記へお問い合わせ下さい。
講務課 (052-671-4154)

献茶式

熱田神宮献茶会 秋季大会献茶式

10月15日(火)

午前10:30

神楽殿

行事

本年は、志野流 蜂谷宗芯若宗匠がご奉仕し、ご神慮を和
め奉るとともに斯道の繁栄を祈願します。



○熱田神宮献茶会は、茶道を通じての神徳宣揚を目的として、昭和22年に茶道各
流派により結成された会です。

献花式

熱田神宮よもぎ花道会 秋季献花式

10月15日(火)

午後2:00

神楽殿

行事

本年は、池坊 伊藤実枝子氏がご奉仕し、ご神前で花を生
けてお供えし、ご神慮を和め奉るとともに斯道の繁栄を祈
願します。



○熱田神宮よもぎ花道会は、花道を通じての神徳宣揚を目的として、昭和24年に
花道各流派により結成された会です。



古より受け継がれし伝統儀式

弓馬術演武奉納・流鏑馬奉納

10月20日(日)
午前11:00～正午
神楽殿前

行事

弓馬術礼法小笠原教場31世宗家清忠氏他門人の皆さんが「暮目之儀(ひきめのぎ)・百々手式」を奉納します。小笠原流は古く応保2(1162)年、初代長清より始まり、鎌倉幕府将軍家の糾方(きゅうほう)師範として、流鏑馬をはじめ大的式・百々手式・草鹿式などを考証し、新しい武家儀式を制定されました。



○小笠原流の皆さんは、全国神社において種々の武家儀式を奉納しています。
(小笠原流ホームページ : <http://www.ogasawara-ryu.gr.jp>)

秋季企画展

「館蔵 美濃と尾張の刀剣」

9月27日(金)～10月29日(火)
午前9:00～午後4:30
宝物館

宝物展示

熱田神宮では現在およそ450口の刀剣を所蔵しています。それらは古くより祈りと感謝の気持ちを込めて奉納されたものです。中でも尾張国の隣国には美濃国があることから、美濃伝の刀剣は多く奉納されました。今回はその中より75口を一堂に紹介します。(展示品数約80点)
主な展示品【重文】脇指 銘(葵紋)奉納尾州熱田大明神…越前康継、【県指定文化財】太刀 銘 濃州関住兼房作/河村京三郎・剣 無銘(俱利伽羅剣) 他



○入館料 ・大人700円、小中学生300円
[両館共通券 大人1,000円、小中学生400円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課(052-671-0852)まで

剣の宝庫 草薙館 刀剣展

「刀剣彫刻の種類」

9月25日(水)～10月28日(月)
午前9:00～午後4:30
剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることでできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。
主な展示品

【重文】 脇指 銘 長谷部国信(熱田国信)
【県指定文化財】太刀 銘 豊後国行平作
脇指 銘 越中守藤原高平
刀 銘 近江守藤原継平 他

○入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人1,000円、小中学生400円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課(052-671-0852)まで

